

公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）
2019年度（令和1年度）第5回理事会 議事録

[1] 開催：2020年3月25日（水）13：10～18：15

[2] 場所：ジャパンスポーツオリンピックスクエア（東京都新宿区）3階9号会議室

[3] 出席（理事23名・内4名ウェブ出席、監事2名）：

岩城光英、國分孝雄、森崎俊紘、仲井公哉、大塚真一郎、中山正夫、岸田吉史、
村瀬訓生、山倉紀子、富川理充、豊岡正康、大関辰郎、園川峰紀、小林洋、
宮本悦子、大野徹雄、須山浩光、加納修二、宮城直久（以上、理事19名）。
山倉和彦、和田知子、山根英紀、飯島健二郎、（以上4名ウェブ出席）。
荻原政吉、秋山智昭（以上、監事2名）

・事務局出席（6名）佐藤政人、坂田洋治、土屋佳司、児玉健太、島村直子、萩原舞

[3] 議事の経過

JTU 定款第6章（理事会）第34条（決議）により、事務方が出席理事ごとに確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款33条（議長）により、岩城会長が議長として開催宣言を兼ねた挨拶の後、定款第23条（理事の職務及び権限）による会長及び業務執行理事の職務執行状況が報告された。その後、議事録確認者に大塚専務理事と園川理事、議事録作成者に事務方を指名し、議案の審議に入った。

第1号議案）前回理事会議事録承認

2019年度第4回理事会の議事録案について、メール回覧済であることを事務方が報告した後、文言修正指摘があり、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項）2019年度第4回理事会（2019年12月6日開催）議事録案
- ・修正箇所）公益社団法人日本トライアスロン連合の名称案「公益社団法人トライアスロンジャパン」の「公益社団法人」を削除し、「トライアスロンジャパン」とする。

第2号議案）新型コロナウイルス感染症対策状況報告とJTU指針

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大によるブロック状況、国際状況、大会実施、強化活動、組織全般への影響と対策について大塚専務理事からの説明に続き、各担当理事・事務方の補足説明と質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項）新型コロナウイルス感染拡大を受けたJTU指針

- ・説明骨子 1) 国際状況 (IOC、ITU、ASTC)
- ・説明骨子 2) 大会 (中止・延期、日本選手権・エイジランキング)
- ・説明骨子 3) 強化・組織関連
- ・説明骨子 4) 国体代表選手選考

第 3 号議案) 2020 年度事業計画・予算案

標題について大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。※本計画は 2020 年 3 月 23 日現在のもので五輪延期は加味していない

- ・承認事項 1) 2020 年度事業計画
- ・承認事項 2) 2020 年度予算
- ・承認事項 3) 2019 年度収支執行状況
- ・修正箇所) 2020 年度事業計画の「2. トライアスロンの日本選手権大会及びその他の競技会の開催」の (14) を削除する

第 4 号議案) 規程・制度・資格類

1) 新規規程関連

中央競技団体向けのガバナンスコードに従い、利益相反の関連規程の新設及び倫理関連現行規程の一部修正案について、事務方説明に続き荻原監事から補足説明があった。質疑応答で文言の加筆修正を受け、議長が賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- ・承認事項 1) JIU 利益相反管理規程 (新規)
- ・承認事項 2) JIU 利益相反ポリシー (新規)
- ・承認事項 3) 倫理コンプライアンス規程 (修正) * 第 9 条 3 項に主語「倫理委員会は」を追加する。
- ・承認事項 4) 通報相談処理規程 (修正)
- ・補足) 前各事項について、文言及び表現の一部を調整後、回覧し理事・監事の確認を受ける。

2) 指導者養成委員会関連 (公認指導者資格新規更新・指導者資格制度の改定方針)
 標題について山倉和彦理事から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1) 2019 年度 JIU 公認指導者資格・新規承認者<初級 (29 名)>
- ・承認事項 2) 2019 年度 JIU 公認指導者資格・更新者<初級 (89 名)・中級 (13 名)>
- ・承認事項 3) JIU 指導者資格制度の改定案及び指導者資格制度の改定 (研修会につ

いて補足)

- ・説明骨子) 日本スポーツ協会 (JSP0) トライアスロンコーチ資格との新たな連携のために個々の必要項目の調整を行う。
- ・補足事項) 個々の現有資格条件についての問い合わせは指導者養成委員会で個別相談を受けることとする。

3) 強化拠点・クラブ新規認定

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) JTU 強化拠点：サニーフィッシュ (東京)

4) 認定記録会 (制度変更方針案)

標題について山根理事から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) JTU 認定記録会 (変更方針)
- ・説明骨子) 強化指定選手は認定記録会の級とタイムではなく大会の結果に基づいて認定する方法に変更すること、また、16歳以上のランの競技距離を3000mに変更する。タイム変更案はワーキングチームで再検討をする。
- ・補足事項) U15は現状どおりとする。

5) 第1種公認審判資格<新規・更新>

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) JTU 第1種公認審判員資格 (新規26名・更新37名※JTUサイト掲載)
- ※) <https://www.jtu.or.jp/news/2020/04/08/14721/>

6) JTU公式大会技術代表 (TD)・審判長 (HR)

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1) ~ 8)
- ・1) 第1回 JTU 男子スーパースプリント特別大会 (2020/宮崎) 2/1 開催 * 事前回覧済。
TD 伊藤一博 (第1種、千葉県)、HR 鹿嶋晋 (第1種、宮崎県)
- ・2) ASTC アジア U23・ジュニア選手権日本代表選手選考会 (2020/宮崎 * 日程延期)
TD 鹿嶋晋 (第1種、宮崎県)、HR 清田健司 (第1種、熊本県)
- ・3) 第2回 JTU 男子スーパースプリント特別大会 (2020/宮崎 4/12)

- TD 伊藤一博（第1種、千葉県）、HR 鹿嶋晋（第1種、宮崎県）
- ・4）第3回日本ウルトラロングディスタンス選手権（2020/五島長崎 6/21）
TD 古川八寿男（第1種申請中、長崎県）、HR 内海由加里（第1種、長崎県）
- ・5）第10回日本 U23 トライアスロン選手権）・第22回日本 U19 トライアスロン選手権
(2020/仙台 7/5) TD 木幡智彦（第1種、宮城県）、HR 古桑整（第1種、岩手県）
- ・6）第22回日本 U15 トライアスロン選手権（2020/長良川 7/19）・第3回全国高等学校
校トライアスロン選手権（2020/長良川 7/18）
TD 深井孝道（第1種、愛知県）、HR 木本浩司（第1種、三重県）
- ・7）第25回日本ロングディスタンス選手権（2020/佐渡 9/6）
TD 秋場和久（第1種、新潟県）、HR 市川尚（第1種、新潟県）
- ・8）燃ゆる感動かごしま国体 2020 トライアスロン競技大会（10/4）
技術統括 TD 竹下勝博（第1種、鹿児島県）、審判統括 HR 浅野喜美子（第1種、鹿児島県）

7) 技術・審判（国際審判等の推薦・派遣規程関連）

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1）技術代表（TD）と審判長（HR）の推薦と承認基準（案）
- ・承認事項2）国外大会への技術審判派遣に関する規程（案）
- ・承認事項3）ITU テクニカルオフィシャル資格の取得及び更新に関する規程（案）
- ・補足1）「技術代表（TD）と審判長（HR）の推薦と承認基準」の「上記基準を満たしていなくとも」を再確認し、アシスタント TD・アシスタント HR 推奨追加を検討する。
- ・補足2）「国外大会への技術審判派遣に関する規程」の派遣対象者の内容を整理し、修正案を提示する。

8) 国民体育大会におけるトップアスリーの予選会免除適用

標題について山倉委員長から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1）国民体育大会参加資格の特例措置として、次のエリート強化 A 指定以上を特例対象選手として各予選会の出場を免除する。なお、出場は該当選手の任意による。
- ・対象選手）高橋侑子（富士通/東京）、上田藍（ペリエ・グリーンタワー・ブリヂストン・稲毛インター/千葉）、北條巧（博慈会、NTT 東日本・NTT 西日本/東京）、小

田倉真（三井住友海上/東京）

第5号議案）オリンピック対策チーム関係

1）2020年度 JOC 関連事業選手・スタッフ推薦候補案

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1）2020年度 JOC ナショナルコーチ・専任コーチ スタッフ推薦一覧

JOC ナショナルコーチ：飯島健二郎（常務理事）

JOC アシスタントナショナルコーチ：尾内香（女子アシスタントコーチ）

JOC アシスタントナショナルコーチ：山倉紀子（常務理事/総務・女子マネージャー）

JOC 専任コーチ（トップアスリート 担当）：中山俊行（リーダー）

JOC 専任コーチ（ジュニア担当）：蓮沼哲哉（U23 コーチ）

JOC 専任コーチ（トップアスリート担当）：パトリック・ケリー（男子ヘッドコーチ）、ジェイソン・リーブレクト（男子マネージャー）

JOC 専任スタッフ（情報戦略）：森谷直樹（情報医科学スタッフ）

・補足）JOC 関連事業のスタッフについては9月末に見直しを行う。

・承認事項2）2020年度 JOC オリンピック強化指定選手

女子（6名）：上田藍、高橋侑子、佐藤優香、井出樹里、岸本新菜、福岡啓

男子（5名）：ニナーケンジ、古谷純平、北條巧、小田倉真、石塚祥吾

・承認事項3）2020年度 JOC ネクストシンボルアスリート

吉川恭太郎（ロンドスポーツ・早稲田大学/埼玉）、中嶋千紗都（山梨学院高校/チームケンズ山梨/山梨）

・承認事項4）JOC ジュニアオリンピックカップ大会（認定）

第22回日本U19トライアスロン選手権（2020/仙台）

・補足事項）2021年度以降U17選手権新設を検討する。

・報告事項）2020年度 JOC ナショナルコーチアカデミー（候補者推薦）

山倉和彦（JTU 特任コーチ）、八尾彰一（JTU/U15 コーチ）、川合貴紀（JTU 男子アシスタントコーチ）から1名の推薦を検討中。

第6号議案）パラリンピック対策チーム関係

標題について富川リーダーから説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1）2020年度パラトライアスロン対策チーム責任スタッフ等配置（案）

専任コーチングディレクターB：富川理充（継続）、専任コーチングディレクターC：高橋慶樹（継続）、専任コーチングディレクターD：菊池日出子（継続）、専任情報・科学スタッフ：稲井勇人（新規）、専任競技用具担当スタッフ：塩野谷聡（メカニック）（継続）、専任トレーナーB：蓮沼裕二（新規）、専任競技パートナーB：椿浩平（新規）

・承認事項2）日本財団パラリンピックサポートセンター助成事業
人的資源申請（フルタイム雇用）：齋藤徹（継続）、人的資源申請（事務局運営）：宮澤依子（新規）、※パラサポ（JTU サテライトオフィス）筆頭担当者は齋藤スタッフ

・承認事項3）JSC 次世代ターゲットスポーツの育成支援事業
コーディネーター：陶山昌宏（継続）、アドミニストレーター：吉越美佐（継続）

・承認事項4）2020 年度パラトライアスロン育成強化指定選手の追加推薦
・山田陽介（男子 PTV13）

・承認事項5）JSC 次世代ターゲットスポーツ育成支援事業のターゲットアスリート追加申請
・山田陽介（男子 PTV13）

・承認事項6）東京 2020 パラリンピック競技大会役員・スタッフ選考基準（案）

・承認事項7）東京 2020 パラリンピック協議大会スタッフ申請（案）
富川理充、菊池日出子※、高橋慶樹、ベリーノ理沙、大岩葵、陶山昌宏、塩野谷聡、蓮沼裕二、椿浩平※、中原恭恵※、吉越美佐、齋藤徹、松山文人（※：ガイドとしてもアクレディテーション申請）

・承認事項8）JTU 認定記録会開催マニュアルへの追記事項（案）
・変更箇所1）パラトライアスロン対策チーム専任スタッフの人数1減
・変更箇所2）JSC 次世代ターゲットスポーツ育成支援事業の情報戦略委員は、森谷委員ではなく稲井委員に依頼する。
・補足）雇用体系は9月末でいったん見直しを行う。

第7号議案）役員・委員の推薦

理事・専門委員の委員追加候補者について、事務方から説明の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1）理事候補：原澤敦美（弁護士）

- ・承認事項2) コンプライアンス委員会委員(重複就任承認済) 矢野龍太郎(指導者養成委員長)、中山俊行(オリンピック対策チームリーダー)、海野浩(審判委員)。
担当理事: 園川峰紀(高校生普及委員長)、山根英紀(強化チーム)、富川理充(オリンピック対策チームリーダー)
- ・承認事項3) 情報医科学戦略委員会・委員/生田目颯(筑波大学大学院)、橋本峻(日本体育大学)、河村亜希(日本体育大学)を追加
- ・承認事項4) 女子委員会・委員/福島芳美(千葉県連合)を追加
- ・承認事項5) 事業企画委員会・委員/浦山大智(東京都連合)を追加
- ・承認事項6) 高校生普及委員会・委員/後藤陽平(兵庫県協会)を追加
- ・承認事項7) JTU アスリート委員会・委員/上田藍、佐藤優香、細田雄一、古谷純平、西岡真紀、戸原開人、秦由加子、佐藤圭一、田山寛豪(アドバイザー)

第8号議案) JTU の名称等の変更案

国際トライアスロン連合(ITU)の名称が、2020年から「World Triathlon: ワールドトライアスロン」となることを受け、日本トライアスロン連合の名称を「トライアスロンジャパン」とする変更案について、中山常務理事からの国内外の事例を含む説明に続き大塚専務理事の補足があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) 公益社団法人日本トライアスロン連合のコミュニケーションネームを「Triathlon Japan: トライアスロンジャパン」とする。ただし、定款変更は行わず、従来名称と新名称を併用し、将来的な状況経緯をみながら新規事項を定める。

第9号議案) JTUガバナンスコード策定プロジェクト

中央競技団体向けガバナンスコード適合性審査について、2020年7月実施と回答作成状況の説明が大塚専務理事からあり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) JTUガバナンスコード策定プロジェクト適合性審査の対応方針案
- ・補足事項) 2020年5月の理事会で再度提案し、6月の社員総会にかける予定。ブロック会議にてJTUの中長期計画を説明する中で都道府県競技団体には2021年度に6原則の確立を進めていただき、1年くらいかけて実施段階に入っていただくことをお願いしたい。

第10号議案) 申請・推薦関連

1) JOC国際人養成アカデミー

標題について大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めた

ところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1) JOC 国際人養成アカデミー受講推薦者：佐々木順（スポーツビズ）、浦山大智（セレスポ／東京）
- ・承認事項 2) 大会新規後援申請：アクアスロン in 芝政／福井
- ・承認事項 3) 2020 年度各種セミナー計画案
- ・補足事項) 4 月末広島・廿日市で開催の ITU・TOL2 セミナーは 10 月開催で調整中。

第 11 号議案) 2020JTU オフィシャルパートナー・サポーターリスト

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) 2020JTU オフィシャルパートナー27 社・サポーター21 社
- ・補足) 支援スポンサーとの連帯強化促進を象徴するため、パートナー・サポーターの新名称を使用する。

第 12 号議案) 2020 年度 JTU 理事会・社員総会開催案

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) 2020 年度 JTU 理事会・定時社員総会（一部予定）

臨時理事会：2020 年 5 月 15 日（金）＊オリンピック開催延期により中止。

第 1 回理事会：2020 年 6 月 9 日（火）

定時社員総会：6 月 24 日（水）

第 2 回理事会：6 月 24 日（水）

第 3 回理事会：9 月 16 日（水）

第 4 回理事会：12 月 4 日（金）

第 5 回理事会：2021 年 3 月予定

[4] 報告と提案

1) 収支執行状況

平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの予算執行状況について大塚専務理事から報告があった。

2) 女子委員会からの報告と提案

盗撮の防止にかかわる周知徹底について、報告と提案があった。今後、大会での効果的な適用方策を検討することになった。

3) 大会事業関連

ワールドマスターズゲームス 2021 については、状況を見極めながら予定どおり準備を進めるという報告があった。

[5] 閉会宣言

國分副会長の挨拶の後、本日の理事会すべてが終了したことが告げられ、18時15分に閉会した。